

## 交通ルールを意識して

石川小学校 安田 碧衣

みなさんは、交通事故についてどう思いますか。私は、交通事故は、加害者・被害者どちらもがいやな気持ちになると思います。では、そんないやな気持ちになる人が少なくなるように、交通事故を減らすために、私たちにはどんなことができるでしょう。

私は、まず、身近なところでできることがないか考えてみました。一番初めに思い付いたのは、信号を守ることです。青はわたる、青がチカチカしていたら気を付ける、赤は絶対にわたらない、ということです。これは、私が低学年の時に、安全教室で教えてもらったことです。私が三年生のころ、お父さんと車に乗ってドライブをしていました。すると、中学生くらいの女の子が、信号無視をしていました。それを見たお父さんが、私に言いました。

「信号無視は絶対にしないでね。自分の命を大切にきなさい。」

それを聞いた私は、今でも信号をわたるときは、いつもその言葉を思い出して、気をつけてわたっています。

でも、信号を守ることだけでは、交通事故はあまり減らないと思いました。だから、私は、信号をわたる前に右・左を見ることも大切にしたいと思います。最近、スマホを見ながら運転する人が増えている、とお母さんが言っていました。もしかしたら、信号が赤なのに気づかず、そのまま通りすぎてしまう車がいるかもしれません。だから、右・左・右を見て、信号が青か確認することを意識することが大切です。私は、常に、自分の命を守るためには、どんなに小さなことでも意識することが大切だと考えています。どんな小さなことでも、みんなであればいつか大きく役立つでしょう。それが、交通事故を減らす、いやな気持ちになる人を少なくするために、私たちができることなのではないかと、私は思います。